

洗足学園音楽大学ミュージカルコース 第15回アトリエ公演

A LITTLE NIGHT MUSIC

リトル・ナイト・ミュージック

2/26(木) 2/27(金) 2/28(土) 3/1(日)

14:00 開演 (13:30開場)

洗足学園音楽大学 キッズスクウェア1階
MUSIC POOL CINO

入場無料 | 全席指定
小学生以上入場可

2月4日(水) 10:00~ 予約開始
(コンサートガイドからご予約ください)

ご予約は
こちら→



A LITTLE NIGHT MUSIC

Is presented through special arrangement
with Music Theatre International (MTI).
All authorized performance materials are
also supplied by MTI. www.mtishows.com

Connecting to the Next 100 Years

洗足学園音楽大学 お問い合わせ … ensou@senzoku.ac.jp

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅
東急田園都市線・大井町線「溝の口」駅
南口下車徒歩8分



アクセス

SENZOKUコンサートガイド
www.senzoku-concert.jp



※ 写真・ビデオ等の撮影および録音は固くお断りいたします。
※ 駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
※ 公演内容は変更になる場合がございます。

【主催】洗足学園音楽大学・大学院 【後援】「音楽のまち・かわさき」推進協議会



A LITTLE NIGHT MUSIC

リトル・ナイト・ミュージック

あらすじ

舞台は20世紀初頭のスウェーデン。
 中年弁護士フレデリックと18歳の妻アンは結婚して11ヶ月、未成熟な関係に悩んでいた。ある日、フレデリックはかつての恋人で女優のデジレのもとを訪れる。フレデリックの前妻との息子ヘンリックや、アンに仕える奔放なペトラ、デジレの現在の恋人カール＝マグヌス伯爵、その妻シャーロットも巻き込んで、彼らはデジレの母が住む田舎の屋敷で週末を過ごすことに――。

複雑に絡み合う恋模様が、
 北欧の白夜の中で滑稽かつ切なく展開する、洗練された大人の喜劇。

2/26(木)・2/28(土)

2/27(金)・3/1(日)

キャスト

小嶋 くるみ	ミセス・ノルトストロム	篠倉 愛果
大谷 紗蘭	ミセス・アンデルセン	佐野 真尋
敦賀 心	ミセス・セグストロム	松崎 由奈
今野 明凜	ミス・エアランソン	花村 華音
丸山 晃生	ミスター・リンドクイスト	KENTARO (助演)
千葉 海音	デジレ・アームフェルト	青山 咲紀
橋本 心晴	フレデリカ・アームフェルト	熊谷 俐那
三橋 千鶴 (助演)	マダム・アームフェルト	三橋 千鶴 (助演)
名越 統真	フレデリック・エガーマン	SHU
伊藤 百合香	アン・エガーマン	中込 こころ
熊谷 陸斗	ヘンリック・エガーマン	風間 暖希
山崎 未遥	ペトラ	岸本 芽子
彌益 凜	カール＝マグヌス・マルコム伯爵	伊藤 厚志 (助演)
安西 美咲	シャーロット・マルコム伯爵夫人	上田 わこ
児玉 翔大	フリード	上田 弦
大谷 姫奈乃	マーラ	西原 ねね
森山 和香	オーサ	荒木 桃佳
渡邊千尋アレクシス	ベルトラン	横尾 天音

作詞・作曲：スティーヴン・ソンドハイム
 脚本：ヒュー・ウィーラー
 指揮・音楽監督：篠原 真
 演出：日本語訳：田野 邦彦
 振付：ダイアナ・ボール・石山、堂園 愛子
 演奏：洗足学園音楽大学ミュージカルアンサンブル
 舞台美術：鈴木 健介
 舞台監督：齋藤 莉愛瑠
 音響：大野 美由紀
 照明：瀬戸 あずさ
 照明操作：若井 道代 (Lighting Union)
 歌唱指導：黒木 愛理
 稽古ピアノ：星野 苗緒、牧 華子
 アカデミック・コーディネーター：大倉 マヤ

学生スタッフ
 【ミュージカルコース】
 演出助手：鈴木 杏奈
 振付助手：宮坂 菜里
 舞台部：木原 果歩 当田 楓花 宮井 果実
 本田 楓 富山 彩乃
 衣装部：高月 千裕
 広報部：北平 光彦 中平 結子 齋藤 碧
 音楽部：川上 菜里 渡邊 花菜
 【音楽環境創造コース】
 舞台部：日下 夢 乗田 海羽
 照明：稲田 美月 井上 あや 菅原 沙良 武田 弓果
 橋本 幸奈 高橋 希澄奈 池田 友紗 金子 優之輔
 佐々木 結依 小畑 美緒 西澤 萌花 平塚 薫乃
 フライヤー制作：田中 湖子

みどころ

ミュージカル史に名を刻む作曲家・作詞家のスティーヴン・ソンドハイムによる代表作のひとつ。
 脚本家ヒュー・ウィーラー、演出家ハロルド・プリンスとともに、名匠イングマール・ベルイマン監督の『夏の夜は三たび微笑む』を基に製作、1973年にブロードウェイにて初演された。

ほぼすべての楽曲が「三拍子」で構成されるという特異なこの作品は、
 同年のトニー賞には11部門でノミネートされ、最優秀作品賞を含む6部門で最優秀賞を受賞。
 海外では度々再演が行われている他、日本でも過去3度上演が行われるなど、常に高い評価を受けている。

